

実り多き1学期を振り返って

毎日、色々なことがあったことでしょう。

笑輝

第12号
加賀中学校
校長室

生徒たちの輝かしい成長



校長室前の廊下に、生徒に向けた校長メッセージを掲示しています。生徒の姿や、その時々感じたことを、メッセージとして発信しています。来校時に是非ご覧ください。

早いもので、来週いっぱい、1学期も終了し、いよいよ夏休みが始まります。この1学期、生徒たちは本当によく学び、よく考え、そして大きく成長しました。毎日の授業や係活動、委員会活動、清掃に真剣に取り組む姿は、本校の素晴らしい伝統としてしっかりと根付いています。

しかし、この輝かしい成長の裏には、生徒たち一人ひとりの目に見えない小さな葛藤や、数多くの悩みがあったはずで、「新しい環境になかなか馴染めない」「友達とうまく意見が合わない」「一生懸命に努力しているのに結果が出ない」など、思

い通りにいかない日々、時には立ち止まり、不安に胸を痛めたこともあったでしょう。それでも生徒たちは決して下を向くことなく、自分の心と向き合いながら、一歩ずつ前へと進んできました。そうした日々の葛藤を正直に乗り越えてきたからこそ、今の彼らの笑顔はこれほどまでに優しく、そして力強く輝いているのだと感じます。

学年行事でも、そんな葛藤を克服した生徒たちの頼もしい姿をたくさん見ることができました。1年生は校外学習を通じて、互いの違いを認め合い、意見の衝突を乗り越えながら仲間と協力することの楽しさと大切さを学びました。2年生は広島研修での平和学習を経て、命の尊さや現在の平和のありがたさを深く心に刻み、自分たちができることは何かを真剣に模索しました。

3年生は修学旅行で、集団生活の規律を守りながら、一生の思い出に残る最高の絆を深めるとともに、最高学年としての自覚を大きく成長させました。

また、笑輝祭・体育の部では、一人ひとりが自分のもてる力を発揮し、クラスやブロックのために全力で挑む姿が感動を呼びました。

部活動では、3年生にとって最後の公式大会となる地区総体で、最後まで粘り強く諦めずにボールを追いかける姿、仲間を励まし合う姿が光りました。レギュラーになれなかった悔しさや、けがとの戦いなど、それぞれが抱えた葛藤をチームの力へと昇華させていく姿は本当に立派でした。

生徒のみなさん、様々なことに熱心に取り組む、時には悩み、葛藤しながらも、汗を流してここまで歩んできたみなさんの姿から、私はたくさんの勇気と感動をもらいました。本当にありがとうございます。(もっと、1学期が続いてもいいな)

保護者のみなさまへ



学校では、7月6日(月)から、「授業公開ウィーク」として、先生方が相互に授業参観し、お互いに学び合っています。どの学級も頑張っていました。

生徒たちの健やかな成長は、保護者のみなさまの温かいサポートと、ご家庭での日々の声かけがあってこそのもので、1学期間、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。至らない点多々あったことと存じますが、保護者のみなさまからは、いつも前向きなご意見や温かい励ましをいただき、校長として大変心強く感じておりました。今後もチーム加賀中学校として、保護者のみなさまとしっかりと手を携え、地域とも連携しながら、より一層充実した学校経営に努めてまいります。引き続き、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、7月10日(金)から15日(水)まで、個別懇談があります。お忙しい時期に、お時間を割いていただき誠にありがとうございます。懇談は、今学期の生徒のみなさんの学校生活の様子について、生徒・保護者・教員が共有し今後の成長につなげることを目的にしています。短い時間ですが、有意義な時間となることを願っています。